



あけまして
おめでとう

今年は^{さる}申年。サルも木から落ちると申しますが、
思わぬ落とし穴に入らないよう、この1年頑張って
いきたいものです。

写真は、精忠神社の歳旦祭のようす。

新年のびじゅあじやつ

歴史と緑と活力が調和した

田園文化都市をめざして



壬生町長
清水 英世

皆さまあけましておめでとう
ございます。平成四年の輝しい
初春を寿ぎ、年頭のごあいさつ
を申し上げます。

私は、壬生町総合振興計画を
基調として、「緑と太陽と空間
を生かしたまちづくり」の実現
に向け諸施策を推進して参りま
したが、町民の皆様の深いご理

解とご協力により着実にその基
盤となる事業を推進できました
ことに対し、厚く御礼申し上げ
ます。

ここで、平成三年度の町政推
進状況について、ご報告を申し
上げます。

町民生活の基盤であります基
礎的條件の整備では、町道をは
じめ、壬生北部土地区画整理事
業や児童公園・聖地公園の整備
を図っておりますが、特に聖地
公園は町民の方に第一期造成区
域を募集いたしました。

教育の面では、義務教育施設
の充実を図るため、藤井小・羽
生田小学校プール、安塚小学校
校庭整備を図ったほか、壬生中
学校第二体育館建設を進めてお

と、ごみの減量化に努めており
ます。社会福祉では、高齢化社
会に向け、デイ・サービス等の諸
事業を推進し福祉の向上に努め
ております。

産業振興の面では、基幹排水
対策、圃場整備、農道整備、畜
産環境整備等の条件整備と首都
圏農業確立のため、いちご、か
ぼちゃをはじめ園芸作物の産地
育成を図ったほか、街路灯整備
補助事業、中小企業への融資等
商工観光の振興にも努めており
ます。ソフトの面では、町民の
方々に国際的視野を広めながら
連帯感を強めていただくため、
初めて海外行政視察団を派遣し、
大きな成果を収めました。

次に、平成四年度では、厳し
い財政運営となることが予想さ
れますが、引き続き健全な財政
運営に努め、町振興計画に計上
いたしましたそれらの事業を
推進して参る考えでございます。

北関東自動車道は、整備計画
路線に昇格し建設に向け調査が
始まることになりましたので、道
路網の整備や乱開発防止のため、
計画的な土地利用計画（21世紀
に向けた町づくりグラントアザ
イン）を策定し、調和のとれた

町づくりを進めて参ります。

今年は特に、公園的な雰囲気
に包まれた田園文化都市を目指
して、公園整備に力を入れて参
ります。町中央部に考えている
総合公園は、核となる運動公園
とおもちゃ博物館を具体化し、
聖地公園を含め一体化した潤い
のある総合公園としていきます。

そのほか、東雲公園の再整備
計画にとり組む一方、県が計画
している競馬場移転に伴う馬事
公苑づくりにも協力してまい
る考えでございます。

高齢化社会を迎え、老人福祉
も大きな課題ですので、四月か
ら担当係を新設し、心の通う福
祉社会づくりを進めて参ります。

環境整備では、町民から要望
の多い上下水道の拡大整備に努
めるとともに、ごみ処理対策と
して、ごみ減量化と資源の再利
用の観点からもリサイクル運動
の展開と環境センター（最終処
分場）の整備を町民のご協力の
もと進めなければならないと考
えております。

そのほか、農業をとりまく環
境は厳しい状況下にあります。が、
圃場整備、農道整備、農産物一
元集荷所等の条件整備と特産作

物の産地育成に努めて参る考えでございます。

ソフト面では、町民の海外派遣事業や姉妹都市の滋賀県水口町との文化交流を推進して参ります。

住民生活の向上に努力

町は今、県内随一の町として着実な進展を続けており、私は21世紀を展望し、町民の皆様のご意向を町政に最大限反映させながら、明るく住みよい町づくりのため、行政課題に積極的に



町議会議員長

青柳 健吾

平成四年の年頭にあたり、町議会を代表しまして、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

この希望に満ち溢れた新春を、皆様と共に迎えることが出来ますことは、私の最も喜びとするところであり、誠に同慶にたえない次第であります。

町民の皆様方には、平素から、議会運営に深いご理解とご支援を賜り、衷心から感謝を申し上げます。

ける次第であります。

旧ソ連が消滅して独立国家共同体が創設され、戦後40年余り続いてきた米ソの冷戦が終り、新しい世界秩序が生まれようとしております。20世紀最後の10年間に起きたこの大激動は、アジアにも大きな変化が見られております。

国内ではバブルの崩壊に伴う、経済情勢の変化、高齢化社会への急激な進展や国際化の進展、ウルグアイラウンド等の国際経済摩擦など、我が国における行政制度や社会経済のシステムと運営に、大きな変革をもたらしつつあり、社会情勢の変貌は大きな問題になっており、環境保全施策、地域福祉施策をはじめとして、地方自治の果たす役割は、益々重要性が高まってきて

とり組んで参りますので、町議会をはじめ町民の皆様温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたしまして、

おります。議会としましては、

住民の代表として、町民の意志を尊重し、可能な限り町政に反映すべく、重大な任務を負っております。

更に、社会の変化を的確に把握し、21世紀に向けた、新しい町づくりと、住民の生活向上に、なお一層の努力をして参る所存であります。

今後とも、皆様方の限りないご支援とご協力を、お願い申し上げます。次第であります。

終りに臨み、皆様方のご健勝とご発展を心からご祈念申し上げます。私の年頭のご挨拶と致します。

賀詞交歓会に 400名が出席

平成4年の新年を迎えて、町と農業協同組合、商工会が共催し関係役員とともに新年を祝福する賀詞交歓会が1月7日、壬



青柳議員長の音頭で乾杯

生中央公民館で開催、約400人が列席されました。

「町の人口は4万人を越え、県内でも最も発展を期待されている町でもありますので、今年も町民のみなさんご支援をいただきながら、緑と太陽と空を生かした町づくりを推進していきたい。」と町行政の抱負を述べました。

続いて、大栗丹波農協組合長、鈴木郁夫商工会長、来賓から佐藤 勉県議のあいさつの後、青柳健吾町議会議員長の音頭で乾杯をしました。出席者はテーブルを囲みながら、なごやかに歓談していました。



新年のあいさつをする清水町長

家計簿

決算状況

町民のみなさんに町の財政がどのようになっているかを知っていただくとともに、町政に対する理解を深めていただくため、財政状況の公表をしています。

今回は、平成2年度の決算状況についてお知らせします。

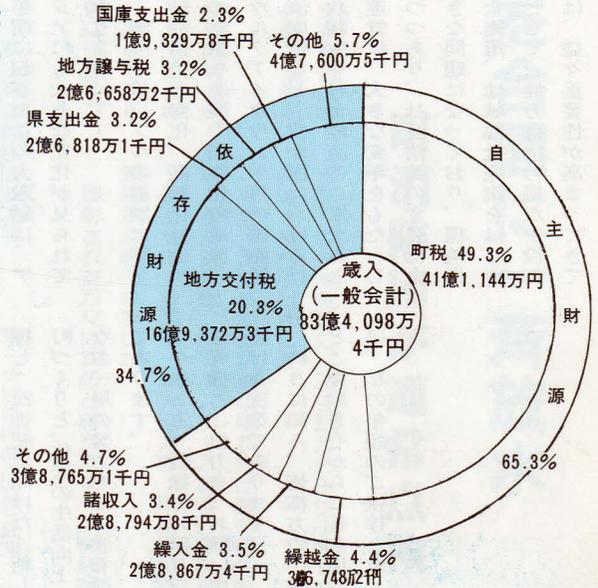
決算の概要

平成2年度一般会計の決算額は、歳入83億4,098万4千円となり、予算額に対し1・6%の増収、前年度決算額に比べ9・2%の減でした。また、歳出は、79億7,866万5千円となり、予算額に対し97・1%の執行、前年度決算額に比べ9・5%の減でした。

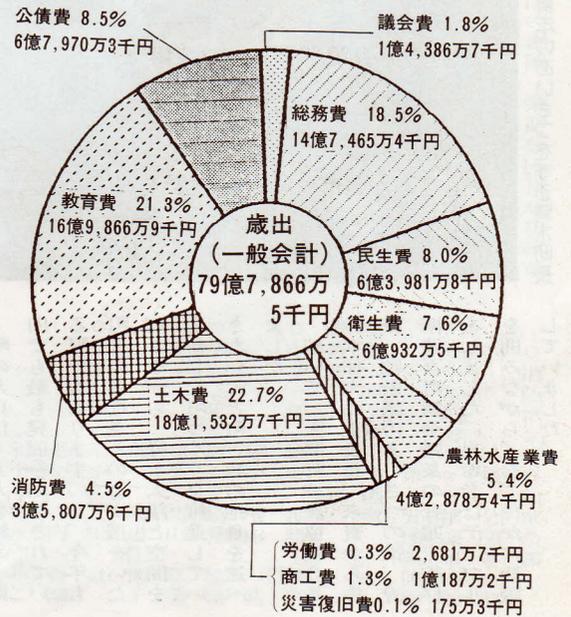
グラフ①は、歳入の決算割合を示したものです。町税などの自主財源が総収入の65・3%を占め、地方交付税や県支出金などの依存財源が34・7%を占めています。これらの財源がどのような目的でどのくらい使われているかは、②歳出の状況のとおりです。

グラフ③は、性質別歳出状況を表わしたものです。全体の34・5%を占める普通建設事業費は、壬生北部土地区画整理事業への助成、前年度に引き続き壬生聖地公園の整備と、壬生小学校体育館・プール建設、安塚小学校校庭拡張の用地費など、施設整備のための費用です。

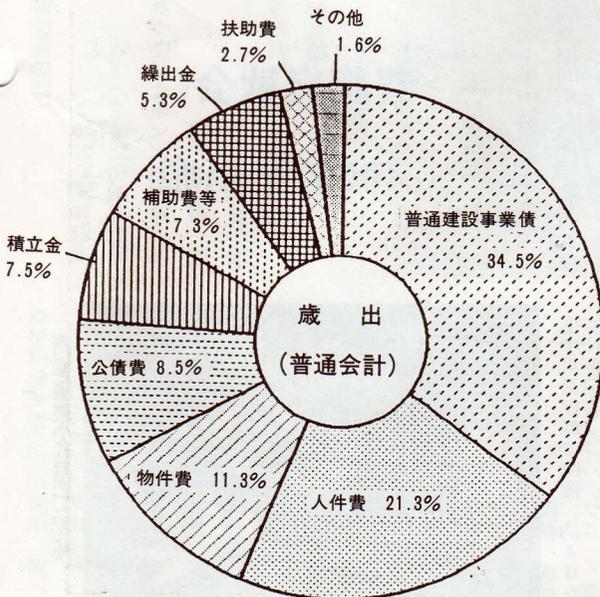
① 歳入の状況



② 歳出の状況

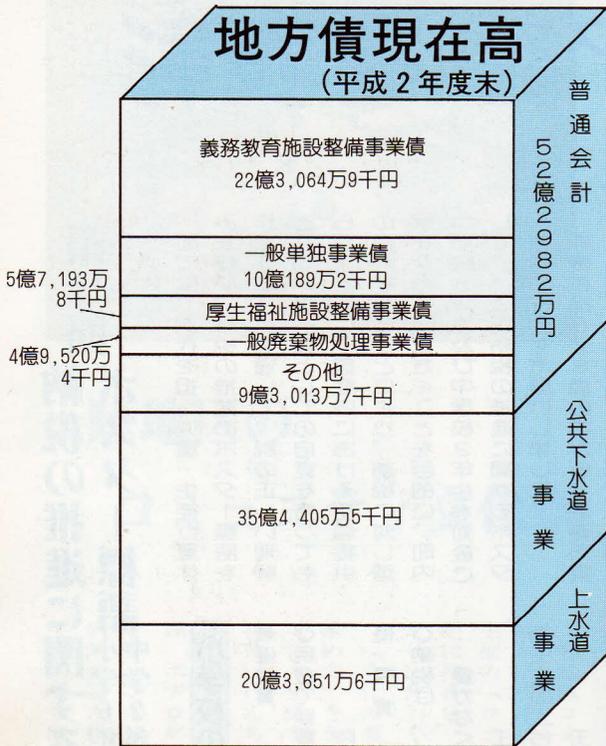


③ 性質別歳出状況



地方債現在高

(平成2年度末)

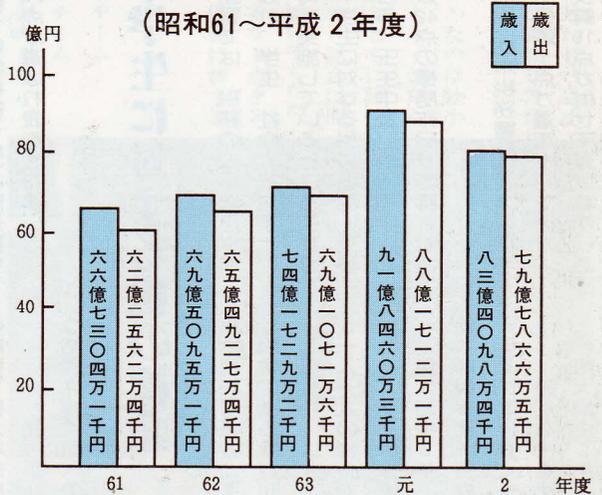


まちの

平成2年度

決算額の推移

(昭和61~平成2年度)



特別会計決算状況

(単位：千円)

会 計	歳 入	歳 出	繰 越 金	
国民健康保険	1,718,928	1,624,461	94,467 基本積立金 (20,000)	※注)資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、過年度損益勘定留保資金及び当年度損益勘定留保資金当年度消費税収支調整額で補てんした。
公共下水道事業	1,427,749	1,397,986	29,763	
奨学資金	2,083	1,240	843	
老人保健事業	1,413,229	1,398,941	14,288	
水道事業	総収益額 472,001	総支出額 397,037	純利益 74,964	
資本的収支	総収入額 62,430	総支出額 166,733	※注) 収支不足額 104,303	

税の標語 (ポスター標語) を表彰

第3回 納税の推進に関する ポスター標語 小学6年生 中学2年生

小学校の部(6年生)

町では、次代を担う児童・生徒が夏休みを機に、納税の推進のポスター標語を作成することを通して、税の正しい理解と共同体の一員としての自覚を持ってもらうとともに、家庭内における話題提供の機会を図ることにより、納税に対する理解を深めていただくことを目的に、町内小学校6年生及び中学校2年生を対象にして、第3回納税の推進に関するポスター標語の作成をお願いしました。

最優秀賞

◇税金で緑豊かな町づくり

陸 小 佐藤 由美

優秀賞

◇納税は

豊かな暮らしと町づくり

壬生小 近藤 早苗

◇壬生の土台は納税で

壬生小 吉田 宜央

◇納税で豊かな未来わが町に

陸 小 宇賀神智美

◇納税は輝く町への第一歩

中学生に対する税の標語

栃木税務署では、税務の公平適正な執行を図るほか、学生、社会人を対象とした租税教育を実施しているところですが、今年も「中学生に対する税の標語」を募集したところ、壬生中及び南犬飼中の2校から総数42点の標語作品が応募されました。

審査の結果、栃木税務署長賞2点、栃木県税務所長賞1点が選定されたほか、町から町長賞10点が併せて選ばれました。

栃木税務署長賞(2点)

☆税金で創る我が町我がころ

壬生中 3年 賀長亜希子

☆一人一人の税金で

明るい未来と街づくり

南犬飼中2年 大村 陽子

栃木県税務所長賞(1点)

☆明るい明日輝く未来

みんなのために生きる税
南犬飼中2年 関根 良江

陸 小 小倉由美子
◇納税は明るい未来の町づくり

陸 小 寺内 夏子

佳作

○壬生小 山本 忠芳、酒井

庸博 ○羽生田小 加藤 明子

○稲葉小 坂田 洋子 ○藤井

小 橋本 竜児 ○壬生北小

西澤 昌恵 ○安塚小 赤羽根

幸枝 ○壬生東小 高峰 里恵

○陸小 門脇 拓、原子 潤子

中学校の部(2年生)

最優秀賞

◇税金で明るい社会と国づくり

南犬飼中 香山 恵子

優秀賞

◇町長賞(10点)

☆税金はみんなの幸せ築くもと

壬生中 3年 小林 久人

☆税金は住みよい町を築くもと

壬生中 2年 三上 貴代

☆一人一人の納税で

明るく住み良い町づくり

壬生中 1年 柏崎 由加

☆あなたの税金

明るい郷土をつくらます

壬生中 1年 荒川真希子

☆税金はみんなの未来を築く道

壬生中 1年 葭葉 美紀

◇住みよい暮らしを支える税金

壬生中 小森 純子

◇納税で一人一人が町づくり

壬生中 戸田 善久

◇納税はすすんで自分から

南犬飼中 大森美紀子

◇大切です

くらしの中で役立つ税

南犬飼中 幸村 陽子

◇希望の税金豊かな未来

南犬飼中 東本 梓

佳作

○壬生中 鈴木香代子、大類

秋男、日下 優子、田中 邦彦

川島菜穂子、高橋智恵子、山口

実香、松本 聖可 ○南犬飼中

三村 麻紀、掛川ちづる

☆税金で笑顔あふれる

明日の社会

南犬飼中3年 只見 清子

☆納税で明るい暮らし

豊かな社会

南犬飼中2年 長谷川美陽

☆税金を納めて安心

みんなの未来

南犬飼中2年 櫻田 早苗

☆税金は

明るいくらしのパートナー

南犬飼中2年 大出 泰代

☆税金で明るく豊かな町づくり
南犬飼中1年 石川 成美

用心してますか？

防犯診断と防犯パレードを実施

犯罪のない社会は、わたしたち町民みんなの願いです。町では、警察や自治会と協力・連携し、住みよい明るい町づくりを推進しています。

地区で防犯診断を実施しました。この結果は下表にあります。町民の多くの方が自分は大丈夫と不用心でいることが分かります。自動車の一割弱、オートバ

イの4割以上がキー付きのまま置いてあり、自転車の6割は施錠していません。また、防犯パレードを12月20日、おもちゃのまち駅東で行い、睦小5・6年生と鼓笛隊・睦地区防犯推進協議会員、警察の方々、町防犯関係者約260人が参加し、約1kmにわたり行進し防犯思想の高揚を訴えました。

その一環として、年末を控えた12月13日、自治会役員や町消防団、警察の協力により町内4



町民の意識の高揚を訴える

壬生町の犯罪発生状況 (平成3年1月～11月)

区分 件数	粗暴犯	窃 盗 犯				知能犯	その他	合 計
		侵入盗	乗物盗	その他	計			
発 生 数	6	92	121	101	314	4	10	334
構成率	1.8	27.5	36.1	30.1	93.7	1.2	3.3	-

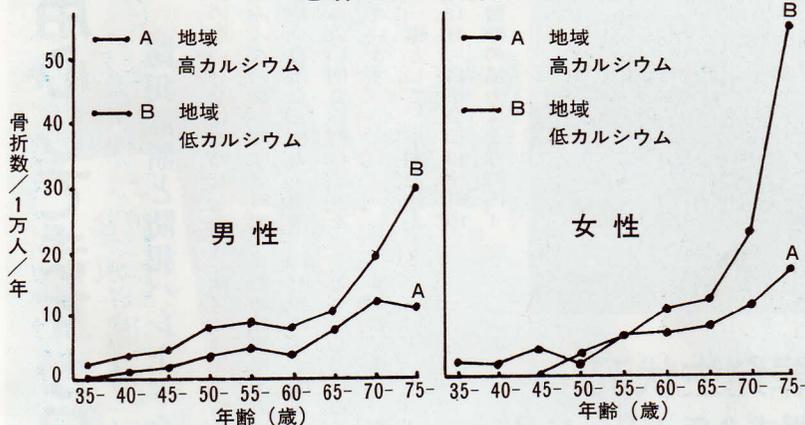
(注) 本年発生334件、前年250件、前年対比84件の増加

防犯診断調査結果

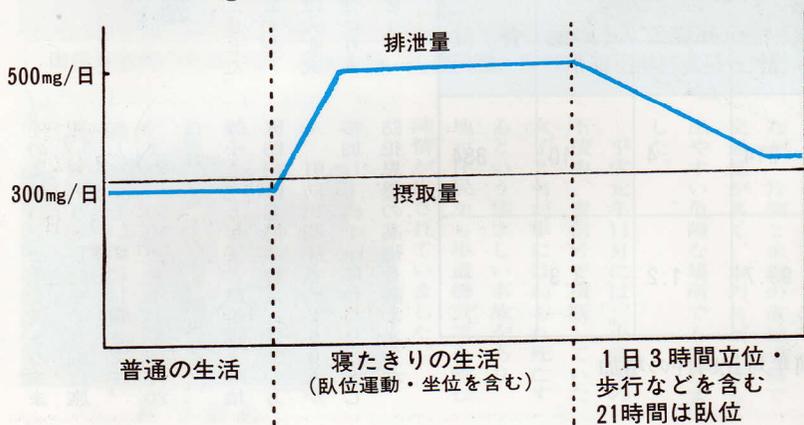
(12月13日調査)

	自 動 車			自 転 車		オートバイ		備考 人員
	実施台数	ドアロックなし	キ ー 付	実施台数	施錠せず	実施台数	キ ー 付	
壬 生 地 区	1,321	179	82	409	251	76	24	33
稲 葉 地 区	574	128	152	262	181	156	85	25
南 犬 飼 地 区	481	137	60	218	135	45	20	35
おもちゃのまち	779	68	13	215	91	33	2	29
計	3,155	512	307	1,104	658	310	131	
%		16.2%	9.7%		59.6%		42.3%	

グラフ① カルシウム摂取量の異なる地域における骨折の発生率



グラフ② 生活活動によるカルシウム出納の違い



食事と健康 33



カルシウムと骨折

日本人に不足しがちな栄養素のひとつにカルシウムがあります。成人で1日600mgを所要量としていますが、これは牛乳200ccなら3本分に相当します。左記のグラフは、カルシウムを多く摂る地域と少ない地域とで骨折の割合を比べたもので

このグラフ①から、2つのことがわかります。(1)カルシウムを多く摂った方が骨折する率が少ないこと。(2)女性の方が骨折率が高いこと。これらの骨折の原因となるものに骨粗しょう症というものがあります。これは、骨からカルシウムが抜けて軽石状になって

しまうものですが、特に閉経を過ぎた女性はカルシウムの流出が激しいようです。ですから、若いころからたくさんカルシウムを蓄積しておいた方がよいこととなります。さて、グラフ②をご覧ください。これは健康な学生を対象にした実験だそうです。普通の生活をしている時は、カルシウム出納はバランスがとれていますけれども、寝たきりの生活を

していると、どんどんカルシウムが抜け出してしまいます。それが、1日3時間くらい自分の足で立つだけでも、カルシウムが抜け出るのを防げるということを表わしています。「健康な骨をつくるためには、たくさんカルシウムを摂取するとともに、運動を心がけて骨に刺激を与えることが大切だ」ということが理解していただけたと思います。

身近な税のいろいろ 35

きちんと納税しよう

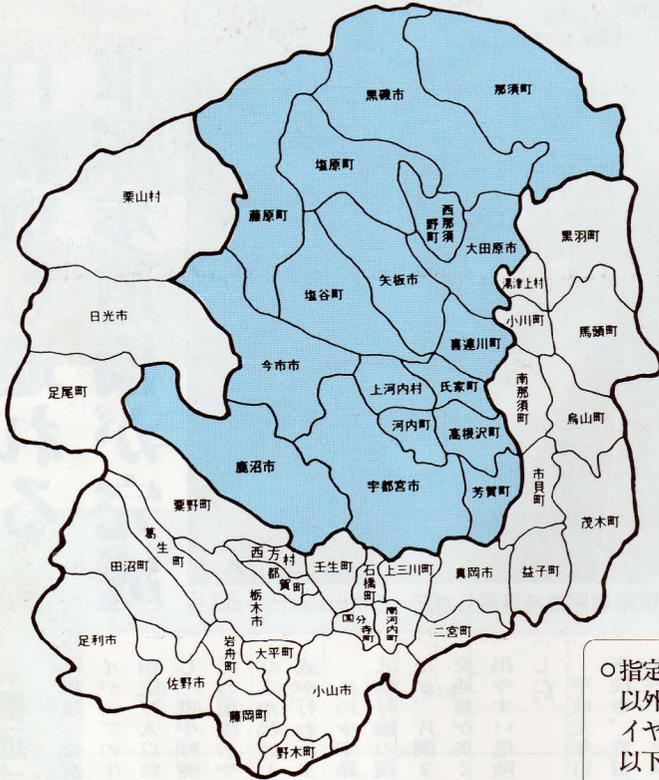
所得税や法人税などは、納税者が自ら税法に従って自分の所得と税額とを正しく計算して申告し、納税していただくという「申告納税制度」を採用しています。

大部分の納税者の方は、適正な申告をしているにもかかわらず、一部の人が申告をしなかったり、誤った申告をしたり、あるいは故意に過少申告をする納税者が見受けられます。また、その中で特に悪質で大口な納税者に対しては、不足分の税金を納めさせるだけでなく、刑事罰をも科することを目的とした査察調査を行うなど、厳しく対処しています。

国民一人ひとりが、所得に応じて負担しなければならない税金を不当に免れることは、正しい申告と納税をされている納税者を裏切ることとなります。

ここがスパイクタイヤ 使用禁止の指定地域です

スパイクタイヤによる粉じん公害は、特に雪国の
人々やその観光地では大きな生活上の問題です。私
たちドライバーが観光地などへ出かける時、スタッ
ドレスタイヤやチェーンの使用を心がけることが、
この粉じん問題をなくすことにつながります。
指定区域は、壬生町に隣接する宇都宮市や鹿沼市
が指定されていますので、ご注意ください。



- 指定地域内で積雪・凍結以外の道路をスパイクタイヤで走行すると10万円以下の罰金が科せられます。
- スパイクタイヤの使用禁止は平成3年4月1日から適用。
- 罰則は平成4年4月1日から適用となります。

スパイクタイヤ粉じんの発生防止に関する法律

【問合せ先】栃木県衛生環境部公害課
☎0286 (23) 3190



いつでもどこでも

チャレンジ・

ザ・ゲーム

グループ

バンブー・ダンス

この競技は、1チーム8人で構成し、2人は長さ4m程度の竹棒2本を打ちつける係（リズムキーパー）になります。リズムキーパーは2本の竹棒の両端に膝をつけて向い合い、両手で竹棒をつかみます。「ヨーイ、スタート」の合図をかけ、「イチ、ニ、サン」と3拍子のリズムで2本の竹棒を、棒、床、床の順に打ち続けます。先頭の人が棒に対し右側から入る場合……イチで右足を上げ、二で右足を2つの棒の間に入れて左足は浮かし、サンで左足を棒の間に入れて右足を浮かします。続いて、イチで右足を棒の右外

側に着き左足を浮かし、二で左足を棒の間に入れて右足を浮かして、サンで左足を浮かし右足は棒の間へと繰り返し続けます。先頭の人が1往復したら、2番目の人が加わり足並みを揃えてステップします。その時、前の人の肩に両手をかけます。同様に6人が順次加わって行きま

す。最後の6人が加わり反対側に移動した時点から右または左へ移動することに数えます。1人でも足並みが乱れた時点で終了となります。

チャレンジは3回とし、最高回数がチームの記録となります。3回のチャレンジごとにリズムキーパーとステップ役との交替を認め、チャレンジ間の休憩タイムは30秒とします。

実施場所は特に限定はしませんが、危険のない場所を選んでください。用具は、町総合運動場（☎822345）に用意してありますのでお楽しみください。

自転車も通れる 車塚歩道橋が完成



車塚歩道橋の開通を祝い清水町長、佐藤県議、宇塚県道路維持課長らがテープカット

開通式を行う

県道宇都宮・栃木線（壬生バイパス）の牛塚・車塚古墳（国指定）入口に車塚歩道橋が完成し、県や町関係者をはじめ、地元的地権者や学校関係者など約40名が出席して12月26日、開通式が行われました。

この十字路は、従来、手押し式信号機の横断歩道がありましたが、片側2車線の直線道路で交通量が多く、車のスピードも出やすい危険な場所でもありました。

平成元年11月には、小学校の下校中、青信号で横断していた女子2名が車にはねられ死亡するという痛ましい事故があり、地元住民から歩道橋設置を望む陳情が出されてきました。



渡り初め

県体育指導委員 功 労 者 表 彰

10年間体育振興に貢献



鈴木 正浩さん

栃木県体育指導委員連絡協議会は、長年にわたり体育指導員として、地域の体育・スポーツの振興に顕著な功績をあげた方の平成3年度表彰を去る12月7日、栃木県自治会館において行いました。
本町から鈴木正浩さん（安塚）が、10年間に及ぶ体育指導員としての実績が認められ、功労者表彰を受けられました。

寄稿 体育指導員 功労賞を受賞して

鈴木 正浩

この度、永年にわたる体育指導員としての功績が認められ、栃木県から表彰されましたことは誠に光栄に存じます。

私たち体育指導員は、壬生町の体育・スポーツの普及・発展に寄与すると同時に「町民1スポーツ」推進の原動力となることが役割なのです。

私たちの生活の中で一番大切な事は「健全な体力と豊かな心づくり」です。これらを推進するため、地域における体育・スポーツの振興についての見識を広め、資質の向上を図るとともに、技術を琢磨しながら体育指導員の一人として、微力ではありますが、市民の皆様方の健全な体力づくりのお役に立ちたいと思います。



熱心に佐山先生の講演を聞き入っていました



睦地区の

コミュニティ文化祭

睦地区コミュニティ推進協議会婦人部会(斉藤登美子部会長)主催の「コミュニティ文化祭」が12月8日、睦地区コミュニティセンターで開催されました。

「文化の薫る心のふれあいを求めて」をテーマに、同コミュニティ会員の作品展示や抹茶の接待、けんちん・おしるこのサーブスをはじめ、カラオケや舞踊、エアロビクスなどのアトラクションのほか、独協医科大学病院産婦人科部長、佐山静江先生の講演も催され、盛況でした。

睦小チームが優勝

小学校サッカー大会

壬生町小学校サッカー大会が町総合運動場で12月11日、各小学校から8チームが参加して行われました。

決勝に勝ち上がったのは睦小チームと壬生小チーム。どちらも1回戦、準決勝とともに勝って波に乗っています。試合は両チームとも互角の戦いでしたが、チームワークで貴重な1点を入れた睦小チームが優勝に輝きました。

成績	
優勝	睦小チーム
準優勝	壬生小チーム
第三位	壬生北小チーム



接戦を制し優勝した睦小イレブン

青少年健全育成

標語入選者を表彰

町教育委員会では、青少年の明るく住み良い地域環境の整備に努めています。その一環として、青少年自身の自覚を促すことを目的として、町内中学校2年生を対象に青少年健全育成標語を募集しました。

その中から、最優秀1点、優秀2点、佳作7点が選ばれ、12月21日、役場で表彰式が行われました。



表彰

- 最優秀 ①ふれあいは非行防止の第一歩
南犬飼中 幸村 陽子
- 優秀 ②考えてあなたの道をもう一度
壬生中 篠崎 俊哉
- ◎育てよう
非行に打ち勝つ強い心
壬生中 片山 佳志
- 佳作
○壬生中 望月 綾、岡部 さおり ○南犬飼中 渡辺 紀夫、斎藤 義行、國安 美幸、長谷川和子、石毛 健一
- 最優秀の幸村さん(中央)と優秀の篠崎君(右)と片山君(左)

い 広 場

お達者
カップル



④ 西高野
高山 安市さん(79) 夫妻
シゲさん(76)

ゲートボールで
元気はつらつ

「3日間休むと、体の調子がおかしくなる」と話す安市さん(79歳)、シゲさん(76歳)は



青春スケッチ ⑩



子供と遊んでるのが好き
城南 小峰さゆりさん

「大学で学んだことを生かしたい」と大学病院の看護補助員から昨年4月、第2保育所の保母さんになったさゆりさん。子どもと遊んでいるのが好きで「大変ですけど楽しい」と話し、毎日1歩ずつ歩けるようになる子どもの姿に感動も。「とにかく、先輩を見習いながらいろいろ学んで、早く一人前になりたい」と話す瞳は輝いていました。

ちびっ子アルバム

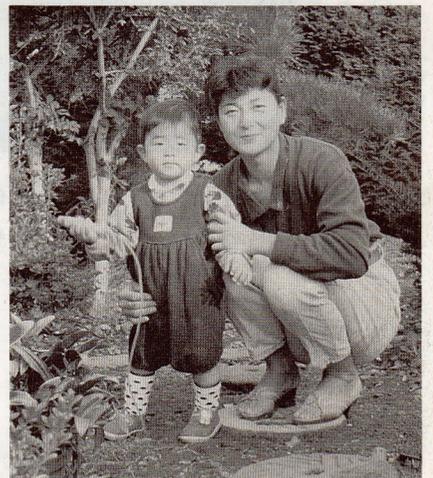
たかふみ 崇文ちゃん (5歳.長男.左)
や 友哉ちゃん (3歳.2男.右)



お母さんから一言
(父) 遠藤 正信さん (上長田)
(母) " 八重子さん

丈夫でのびのびと遊び、思いやりのある子に育ってほしい。

たけひこ 毅彦ちゃん (1歳.2男)



お母さんから一言
(父) 出井 文夫さん (西高野)
(母) " 孝枝さん

素直な明るい子に育ってほしい。



ふれあいと連帯で地域づくり

城南婦人会

人生80年時代を迎え、生涯学習の推進が叫ばれる中、城南婦人会（田中ミヨ会長・会員60名）では、心の豊かさを大切にしながら、より充実した人生を送ろうと、生き生きとした地域活動を展開しています。

特に、老人会といっしょに進めている「和紙人形づくり」では、30代～80代までの幅広い交流が図られているほか、旅行やダンス、料理、健康教室などの自主的活動に意欲的に取り組んでおり、また、ふるさとまつり、環境美化キャンペーンをはじめとした、自治会内外の行事にも積極的に参加して、明るい地域の輪を広げています。

ふれあ

ゲートボールが大好きで、「小雨でもカッパを着て」、週3回、近くのコートでプレーを楽しんでいます。

安市さんは、14年程前、本町に初めてゲートボールを取り入れたということで、2級審判員の資格も持っており、昨年からは町ゲートボール協会のトップとして、400名の会員をリードされています。

シゲさんも、3級審判員を持つているほか、地元チームで活躍されており、昨年、農協の大会で見事優勝に輝きました。

このほか、安市さんは菊の世話が趣味で、「夏は3時半に起

きて、手入れを始める」そうです。シゲさんは書道と詩吟で、特に詩吟は、免許皆伝という本格派です。

結婚されて55年がたち、4人のお子さんと10人のお孫さんに恵まれた、お2人のお元氣な秘訣は、「好き嫌いをしないことと、早寝早起き」、そして安市さんは、月曜日だけ休む「2合の晩酌」だそうです。

最後に、ゲートボール上達のコツを尋ねると、「いろいろな打法がありますが、やはり基本姿勢が一番大切ですね」と、教えてくれました。

私の作品



稲葉小学校6年

小島 美保子



稲葉小学校3年

木村 聡



サイレンを合図に一斉放水

町消防団が通常点検

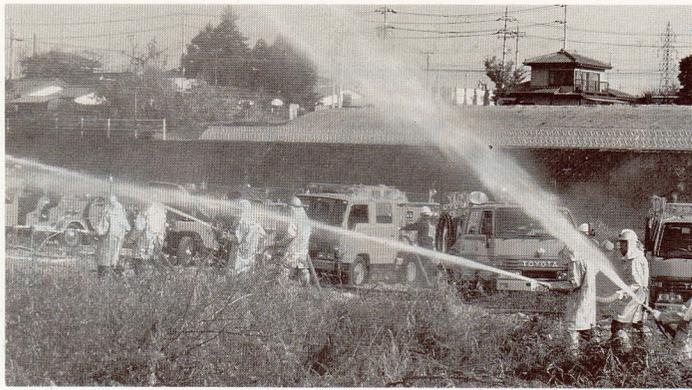
火災の多くなるシーズンを迎え、町消防団（梁島安男団長）では12月1日、壬生小校庭で通常点検を行いました。

団員たちは終始機敏な動作で、点検者の清水町長や来賓を前に、日ごろの訓練成果を充分に発揮、服装や機械器具、そしてポンプ操法、場所を移して藤井橋下での放水点検に臨み、最後に壬生中ブ

ラスバンドを先頭に、壬生駅から壬生小まで分裂行進を繰り広げました。

また、表彰式では功績の優れた団員や永年勤続者、優良消防団、防火ポスター入選者の表彰を行うとともに、退団者、消火協力者、早期発見者に感謝状が贈られました。

表彰された方々は次のとおりです。（敬称略）



一、栃木県消防協会会長表彰

▼功績章 第一分団分団長

関本 和夫

▼勤続章 30年 団長 長梁島 安男

(25年) 副団長 中川 勝明

(15年) 第一分団分団長

関本 和夫

() 第三分団副分団長

吉岡 栄

▼感謝状贈呈 永年勤続消防団員

夫人・団長令夫人 梁島フミ子

"

"

"

二、栃木県消防協会

▼下都賀支部長表彰

▼勤続章(5年)

第二分団第三部(部長) 館野 欣一

第一分団第二部(団員) 齊藤 昇

第二分団第四部(団員) 武関 一美

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"



団の吉岡 栄副分団長が功績章を受賞されました。制服姿モリリしい団員たち

○消防ポンプ自動車の部

第一分団第一部

○小型動力ポンプ積載車の部

第三分団第四部

▼防火ポスター入選者

優秀賞

○小学一年(睦小) 渡部 鉄平

(稲小) 増山 藍

○小学二年(藤小) 鶴見 倫哉

(羽小) 高山 聡美

(東小) 渡辺佳世子

○小学三年(壬小) 荒川 真一

(壬小) 寺内 香織

(羽小) 神永ゆみこ

○小学四年(東小) 池田 真弓

(北小) 伏木美由起

○小学五年(東小) 大栗 優

(安小) 築島 万実

○小学六年(稲小) 渡辺ひとみ

(東小) 其田 吉弘

(壬小) 高山 毅

▼感謝状贈呈

○平成二年度退団者

大山 博ほか51名

○永年勤続消防団員夫人

梁島フミ子

○消火協力者

毛塚 律子

渡辺 良行

石原 典夫

荒川 林一

三、壬生町長表彰

▼優良部

○消防ポンプ自動車の部

第二分団第一部

第三分団第一部

○小型動力ポンプ積載車の部

第二分団第二部

第二分団第五部

▼努力賞の部

○早期発見者

荒川 俊一

『瓢(ヒサゴ)とくわし』 その②

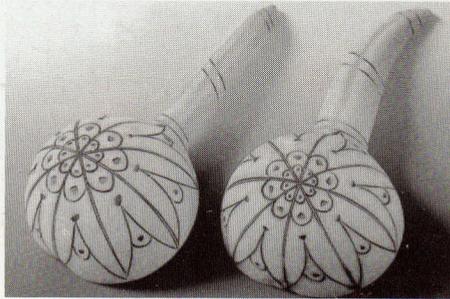
芸術の素材

ヒサゴ(干瓢の原材料であるユウガオやフクベ、ヒョウタンなどの総称)は、ひょうきんなもの、古ぼけたものと見られたり、「ヒョウタンから駒」のような意外なことのたとえに使われたりする程度で、日本ではあまり重要認識されてはいません。

しかし、ヒサゴは芸術の素材として世界中で実に多様に使われています。切る、彫る、透す、描く、塗る、染める、焼く、いぶす、はぐ、被せる、付ける、埋める、みがく、刷る——など、さまざまな加工や細工が可能で

15 広報みぶ
さらに、それらを組合せる、染めて彫る、彫って墨を入れるなどの技法や、生のヒサゴに傷をつけ、ケロイド状の浮き出しで字や絵を表す台湾や中国の傷刻、また若い果実を型に入れて作る変形など、ヒサゴならではの加工法もあります。

また、ヒサゴは軽いうえに水が漏れず、細工がしやすいので実にさまざまな器になります。壺、椀、コップ、皿、たらい、洗面器、水筒、酒器、塩入れ、



ひょうたん製杓子(ワリ中部)

米びつ、種子入れ、牛乳入れ、火柴入れ、弾入れ、炭入れ、タバコ入れ、石灰入れ、七味入れ、衣装箱、薬籠、花器、重箱、籠鳥籠、虫籠、つるべ、ひしゃく、さらに、じょうご、ふるい、ざる、さじ、火吹きなど100を超える生活用品に使われています。

す。

ヒサゴは、世界各地で土器に先立って(日本、中国を除く)出土していますが、それではなぜ土器は丸いのでしょうか。自由な発想により作られたものならば、円錐形でも鉢形でもよいはずです。実は、土器のモデルとして壺形のヒサゴが存在していたのです。初期の土器はその形に似ています。

土器がヒサゴよりすぐれている点は、繰り返し煮炊きができることでしょう。ただし、ヒサゴでも火にかけられます。水を入れて充分時間を置いたヒサゴを、ガスの炎で直接熱する実験をしてみたところ、底はこげたけれどもお湯が沸いたそうです。人間の生活と長く関わりあつたヒサゴも、今ではプラスチック製品に押され、多くの国で生活用品の主役を降り消滅しつつあります。購入時には美しいが使うに従いよごれる一方のプラスチックに対し、ヒサゴは使いこなせばこなすほど味がでてきます。

このヒサゴから作られた芸術品を何とか保存し、後世に伝えていきたいものです。

ご寄付

ありがとうございます

ございました

社会福祉協議会寄付者

金1万円

東武ガス㈱壬生営業所様

金3万円

(2回) 匿名様

金5千円

山口 幸子様

金5千円

高木 昭平様

金3千円

匿名様

金1万円

城南婦人会様

金4千円

(3回)

金2万円

社交ダンスをたのしむ会様

金36万2千292円

石川 サト子様

金1万円

(15回)

金2千563円

おもちゃ団地協同組合様

金3万円(2回)

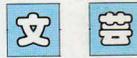
壬生町生活改善クラブ様

金863円(13回)

渡辺 寅八様

金5万円

(9回)



文化協会文芸部選



短歌

角田 節子

今にして遺憾の言葉のべており
極東裁判はなんだったのか

轟 ノリ

大空を茜に染めて太陽の
山に沈むを月が見ている

茂木 富美

改築に伐らねばならぬ庭の木々
丹精したる夫はいま亡く

出川小千代

玩具めく小さきピンクの炊飯器
老の厨にはなやぎて在り

山田 カツ

俳句

したたかに焼跡を打つ冬の雨
しぐるるや男の匂う鉄工所

佐藤 淑子

訪えば母の着せかくちやんちゃ
んこ

石原 早苗

雲悠々、人間にだけ来る師走

鈴木 木兎

壬生路を走る

駅伝

六美町南部第一が 後半を独走し優勝

第7回自治会対抗駅伝大会が12月8日、町総合運動場を発着点に町内一周コース（10区間、22・55km）で行われ、町内自治会から9チームが参加しました。レースは、前半、緑町三丁目（1時間33分58秒）が飛び出し、それを六美町南部第一、車塚、そして出遅れた壬生下馬木が追いかける展開となりましたが、5区を境に六美町南部第一がトップを独走し、そのままゴールして優勝しました。

個人成績 区間一位表彰

- 4 位 西高野 (1時間31分2秒)
- 5 位 至宝町南 (1時間31分15秒)
- 6 位 至宝町北 (1時間32分4秒)

成績

- 優勝 六美町南部第一 (1時間28分13秒)
- 準優勝 壬生下馬木 (1時間30分30秒)
- 3 位 緑町三丁目

1区 1位 京屋 拓磨君(10)



2区 1位 藤葉幸恵さん(13)



3区 1位 高畑 武さん(16)



4区 1位 藤倉 数行さん(16)



- 1区 (2・3 km、小学生) 京屋 拓磨(緑町三) 9分7秒
- 2区 (1 km、女性) 藤葉 幸恵(下馬木) 3分42秒
- 3区 (3・5 km) 高畑 武(車塚) 11分27秒
- 4区 (2・2 km) 藤倉 数行(緑町三) 7分58秒
- 5区 (2・55 km) 藤倉嘉之輔(緑町三) 9分6秒

- 6区 (2・1 km) 矢口 靖之(至宝北) 8分11秒
- 7区 (1・9 km) 高山 茂久(至宝南) 7分25秒
- 8区 (2 km) 清水 一男(下馬木) 7分7秒
- 9区 (2・6 km) 栃木 孝正(六美南) 9分18秒
- 10区 (2・4 km) 五十嵐輝幸(至宝北) 9分50秒



初優勝の六美町南部第一チーム

5区 1位 藤倉嘉之輔さん(48)



6区 1位 矢口 靖之さん(13)



7区 1位 高山茂久さん(2)



8区 1位 清水一男さん(11)



9区 1位 栃木孝正さん(14)



10区 1位 五十嵐輝幸さん(17)



2月の納税等

- 固定資産税 (都市計画税) (納期限3月2日)
 - 平成3年度特別土地保有税(取得分) (申告納付期限2月29日)
 - 国民年金 (納期限2月28日) (納期限2月28日)
- 納期限間際には、納付窓口が大変混み合います。早めに納付しましょう。

まちのうごき

1月1日現在

総人口	40,026人 (+16)
男	19,777人 (±0)
女	20,249人 (+16)
世帯数	11,880世帯(+4)
() 内は前月比	